



防災推進国民大会2022 セッション

次の大災害に備える!

参加無料 ▶ 事前予約制

ハードウェア・ソフトウェアそしてヒューマンウェアが日本を救う

阪神・淡路大震災や東日本大震災などを経て、ハードウェアやソフトウェアが進歩してきた一方で、ヒューマンウェアも進歩しなければならない。

震災を経て進歩したことや、次の大災害の課題について改めて考える機会とする。



基調講演

「次の大災害に必要な人間・地域の備えと協働の在り方」

室崎 益輝 (減災環境デザイン室顧問/兵庫県立大学特任教授)

● パネルディスカッション ●

コーディネーター

室崎 益輝



減災環境デザイン室顧問
兵庫県立大学特任教授

1944年生まれ。兵庫県出身。1987年10月 神戸大学工学部教授、1998年4月 神戸大学都市安全研究センター教授、2004年4月 独立行政法人消防研究所理事長、2008年4月 関西学院大学総合政策学部教授、2017年4月 兵庫県立大学減災復興政策研究科長を経て、2022年より現職。

パネリスト

武田 真一



宮城教育大学 特任教授
3.11メモリアルネットワーク代表

東日本大震災時に河北新報社報道部長。その後、編集局長などを経て2016年4月新設の「防災・教育室」室長に就任。震災伝承と防災啓発のプロジェクトに取り組む。定年退職を機に、宮城教育大学の開設組織「311いのちを守る教育研修機構」担当の特任教授に着任。震災伝承連携組織「3.11メモリアルネットワーク」代表も務める。

パネリスト

大牟田 智佐子



毎日放送 報道情報局
兵庫県立大学客員研究員

阪神・淡路大震災の半年前にテレビの「地震記者」となり、ラジオ「ネットワーク117」プロデューサー等を経て現在、ニュース映像のアーカイブを担当。仕事の傍ら減災報道勉強会「関西なますの会」会長として活動、災害時のラジオの役割に関する研究を行う。学術博士。

パネリスト

伊豆原 孝



日本損害保険協会
常務理事

1986年日本火災海上保険株式会社入社。2014年損害保険ジャパン日本興亜株式会社保険数理室長兼リスク管理部特命部長、2019年SOMPOホールディングス株式会社グループCRO執行役員、2021年4月執行役員常務を経て、2021年6月より現職。

司会

藤岡 勇貴



サンテレビ
ニュースキャスター

兵庫県洲本出身。2007年青森朝日放送入社(報道制作局報道制作部アナウンサー)。東日本大震災などを取材。2015年サンテレビ入社。報道部記者などを経て2021年3月よりニュースキャスターを務める。「NEWS×情報 キャッチ+」担当。

パネルディスカッションテーマ

- ▶ 震災を経て進歩したこと
- ▶ 次の大災害の課題(ヒューマンウェア・コミュニティの観点から)
- ▶ これだけは伝えたいこと・今後取り組んでいきたいこと

参加申込方法・お問合わせ先

以下の参加応募ページからご予約ください。

https://s.mxtv.jp/bosai_humanware/
お申込みフォームはこちらのQRコードからもアクセス可能です。

オンライン参加の場合も事前にURLをお送りしますのでご予約ください。



日本損害保険協会セッション事務局

Tel 080-3514-5766 (平日10:00~17:00)

Mail bosai_humanware@mxtv.co.jp

※イベント開催に当たっては、新型コロナウイルス感染リスクに十分配慮し、感染対策を講じます。
※感染拡大の状況によって、オンライン開催のみとさせていただきます。予めご了承ください。

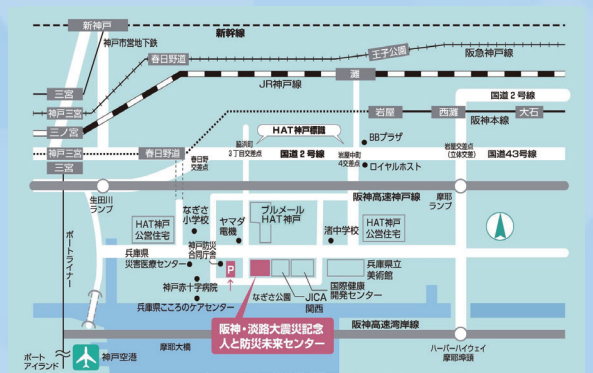
日時 2022年10月23日

▶ 12:30~14:00 (受付開始予定12:00)

会場アクセス

現地 人と防災未来センター 東館心のシアター
(神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2)

オンライン YouTube ライブ配信予定



主催 一般社団法人 日本損害保険協会 SONPO

協力 株式会社サンテレビジョン 東京メトロポリタンテレビジョン株式会社